

参院選公示まで2ヶ月

宣伝、対話で奮闘中です

参議院選挙の公示まで丸2ヶ月。4月28日には「安保廃棄し真の主権回復求める国民集会」に呼応し、参院選挙区候補の原やすひささんと宣伝カーやハンドマイクを使って11箇所を訴えました。車中から会釈をしてくれた方や手を振って頂いたり応援に激励された一日でした。



翌日はある病院の看護職員の後援会の方々と、退職された職員のご自宅を訪問させて頂きました。主に「県議会だより」を郵送さ

せていただいている所を中心に、「挨拶を兼ねて訪ねる」という計画です。これまで5回取り組まれました。幸いお留守も少なく訪問先では後援会員の顔を見るなり「久しぶりやなあ」と再会の喜びの声や玄関先にあふれます。一気に話に花が咲きます。現職の方からは職場関係の状況を聞くことができ、「月13回の夜勤で有給休暇が取れにくい」実態など聞くことができました。

退職された方からは年金の問題や、介護保険料の負担にびっくりされています。またお話の中で「〇〇さんの甥御さん」とわかったりしてつながりが広がっています。しんぶん赤旗を購読して頂く方もいらっしゃいます。残る2ヶ月、参院選に全力で頑張ります。応援よろしくお願いします。(のり子)

県会議員 奥村のり子の しんぶん赤旗 読者ニュース

2013年5月5日 第82号

—奥村のり子生活相談所—

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11

電話&FAX 073-427-7121



日本共産党 演説会

5月20日夜7時開会
ダイワロイネットホテル

お話しする人 山下よしきさん 原やすひささん

■安倍内閣の「暴走と破綻」の特徴を詳しく説明します。じっくりお聞き下さい。

■各地から送迎バスが出ます。しんぶん赤旗の折込みで紹介いたします。皆さんお誘い合わせてご参加下さい。



上の写真は4月8日地震対策の調査で来和した山下さん(中央)。本脇地区で自治会長さんらから話を聞く。右の写真は原やすひさ党副委員長。

のり子の週刊3日誌

(主なもの)

- 5月3日 憲法記念日の街頭宣伝
- 4日 お休み
- 5日 県の戦没者追悼式
- 6日 お休み
- 7日 御坊市の産廃問題で対県交渉
- 8日 予算勉強会
- 9日 予算勉強会、無料生活相談日

燃油高騰で質問

地図とにらめっこしながら訪問します。結構楽しい行動です

和歌山では、ミカンの花の香りがあふれる季節ですね。私は、4月はじめ南海トラフ地震・津波対策で、和歌山市北部の本脇地区や海南市を訪問させて頂きました。お世話になりました。ありがとうございました。

各地の演説会では、安倍内閣の今の特徴は「暴走と破綻」と訴えています。これは決めつけでも、独りよがりでもありません。「アベノミクス」と呼ばれる経済政策も「暮らしがよくなった」と実感している国民はごく少数です。矢継ぎ早の「3本の矢」には、国民の所得を増やす矢が1本もなく、①投機とバブルをあおって物価を上げ

「アベノミクス」は“5本の毒矢”です

「大胆な金融緩和」、②無駄と浪費の大型開発で莫大な借金を残す「機動的な財政運営」、③労働法制の規制緩和で、解雇自由、ただ働き自由の国をつくる「成長戦略」。加えて④「消費税大増税」⑤「社会保障大改悪」で国民にとっては「5本の毒矢」です。

先日、漁業関係者が燃油高騰への対策を求めて、5年ぶりの一斉休業を決めました。よくよくのことです。2009年7月、当時、燃油高騰へ国の対応を求めて1週間の休業に入っていた和歌山・箕島漁協を訪問。組合長さんたちから、「互いに競い合っている漁業者が一斉休業することの意味を重く受け止めてほしい」と訴えられました。

懐を暖める前に、円安と物価値上げの波が襲いかかってきたことに、国民も反撃をはじめています。国会は参議院で予算審議の真っ最中で私も4月26日、燃油高騰の対策で質問、農水相は「対応を検討する」と答えました。(参議院比例代表・質問詳細は日刊「赤旗」4月27日付け1面で報道)

書記局長代行
参議院議員
山下よしき

